

2025 年 8 月 1 日

報道関係者 各位

株式会社環境総合研究所

サーキュラーエコノミー・コンサルティング事業を本格展開 — 資源循環ビジネスの立ち上げから企業価値向上までトータル支援 —

「地域社会の発展と調和の取れた環境の創造」を目指す、環境調査・計量証明・計画策定支援・環境教育・普及啓発等を手掛ける株式会社環境総合研究所(本店:埼玉県川越市／代表取締役:吉田裕之)は、持続可能な資源循環社会の実現に向け、「サーキュラーエコノミー・コンサルティング事業」を本格展開いたします。廃棄物処理・リサイクル事業の企画、許認可取得、環境負荷低減、情報開示支援まで、戦略的かつ実践的なサービスを提供します。

■ 背景・経緯

近年、脱炭素化や資源制約への対応を背景に、廃棄物を価値ある資源と捉え直す「サーキュラーエコノミー(循環型経済)」への関心が高まりを受け、企業様におかれましては再資源化を前提とした新たな資源循環ビジネスへの参入機会獲得の機運が高まっています。

このような情勢の中、株式会社環境総合研究所は、従来の環境アセスメントや生活環境影響調査、廃棄物処理法に関する専門知見を活かし、「サーキュラーエコノミー・コンサルティング事業」を本格的に開始いたします。

■ サーキュラーエコノミー・コンサルティング事業 概要

本事業では、資源循環ビジネスに取り組む企業様をトータルで支援します。

事業戦略策定支援

- ・ マーケットリサーチ・競合分析
- ・ 事業性評価・事業可能性調査(フィージビリティスタディ)
- ・ サーキュラーエコノミーと事業計画作成・実施体制構築支援

許認可対応支援

- ・ 廃棄物処理法、個別リサイクル法等に基づく許認可対応
- ・ 施設設置等に係る生活環境影響調査(環境アセスメント)
- ・ 施設の環境負荷低減対策

企業価値向上支援

- ・ 施設モニタリング(騒音・振動・水質調査等の環境調査・作業環境測定など)
- ・ SDGs、ESG、ISO 等への対応方針立案と実行支援、認証取得支援
- ・ ステークホルダーに向けた透明性の高い情報開示(TCFD・TNFD・環境報告書等)

資源循環ビジネスの課題を解決！

サーキュラーエコノミー コンサルティング

事業戦略・ マーケティング 支援

- 事業戦略の立案
- マーケティング支援



許認可対応支援

- 生活環境影響調査
- 環境負荷低減策の提案

企業価値向上支援

- 環境負荷モニタリング
- 情報開示
- 各種認証取得支援

◆こんな事業者様が対象です

- 廃棄物処理・リサイクル施設を新たに設置したい
- 資源循環ビジネスに参入したい

■ サーキュラーエコノミー・コンサルティング事業 ご利用シーン



株式会社環境総合研究所は、市場調査から法令対応・環境アセスメント、そして企業価値創出まで一貫したサービスを通じて、資源循環ビジネスの推進し、サーキュラーエコノミー構築に貢献してまいります。

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社環境総合研究所

担当者:木内

TEL:049-225-7264

Mail:office@kansouken.co.jp